

令和8年(2026年)4月21日	
所 属	歴史博物館
所属長	門田 真由美
電 話	06-6489-9801

尼崎市立歴史博物館 第17回企画展 尼崎市文化財保存活用地域計画認定記念「歴史文化遺産―地域の姿を映す資料―」

1 趣旨

尼崎市教育委員会では、指定・未指定等の有無に関わらず、文化財を総合的に保存・活用し、未来へ受け継ぐための目標や具体的な取り組み内容を定めた文化財保存活用地域計画の作成に令和5年度(2023年度)から取り組んできました。このたび、令和7年(2025年)12月に開催された国の文化審議会での審議を経て、「尼崎市文化財保存活用地域計画」が文化庁長官の認定を受けました。これを記念し、次の市指定文化財候補ともなる未指定の文化財を「川・水利・港」をキーワードとして中央・小田・立花・武庫・大庄・園田の六地区にかかわりのある資料と写真パネルを展示します。

2 会期・開館時間

令和8年(2026年)4月25日(土)～6月21日(日)

開館時間 午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

月曜休館(ただし5月4日(月)は開館し、5月7日(木)休館)

3 会場

尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室(尼崎市南城内10番地の2)

4 主な展示資料

- ・大物遺跡出土資料―きょうせき そみんしょうらいじゆ ふ もつかん 経石・蘇民将来呪符木簡等
- ・かんぶんじゅうねんおおゆ きんべい ゆすいろんちあい え ず 寛文十年大井・三平井水論立会絵図
- ・おおしま ゆ みぞすじほりたてそうろんさいきよ え ず 大島井溝筋堀立争論裁許絵図
- ・かんせいねんちゅうすいろん え ず 寛政年中水論絵図

5 主催

尼崎市教育委員会

6 観覧料金

無料

7 関連事業

(1) 学芸員による展示解説(5回)

- ・日 時 4月25日(土)、5月5日(火)・5月23日(土)、6月7日(日)、
6月20日(土)、時間はいずれも午後2時～3時
- ・案 内 尼崎市立歴史博物館 学芸員 井上 亮
- ・会 場 尼崎市立歴史博物館 3階 企画展示室
- ・料 金 無料

- ・申 込 事前申込不要、当日、直接会場へ

(2) 水曜歴史講座（第2回）

- ・日 時 令和8年（2026年）5月13日（水）午後2時～4時
- ・講 師 尼崎市立歴史博物館 学芸員 井上 亮
- ・テーマ 歴史文化遺産－地域の姿を映す資料－
- ・会 場 尼崎市立歴史博物館 3階 講座室
- ・定 員 80名
- ・申 込 不要、先着順

8 問い合わせ先

尼崎市立歴史博物館（尼崎市南城内10番地の2）

担当学芸員 井上 亮

住所 〒660-0825 尼崎市南城内10番地の2 尼崎市立歴史博物館

電話 06-6489-9801

F A X 06-6489-9800



寛政年中水論絵図



大島井溝筋堀立争論裁許絵図



寛文十年大井・三平井水論立会絵図



大物遺跡出土経石



蘇民将来呪符木簡

以 上

尼崎市立歴史博物館第17回企画展

尼崎市文化財保存活用地域計画認定記念

歴史文化遺産－地域の姿を映す資料－



(寛政年中水論絵図部分)

令和8年(2026年)
4月25日(土)～6月21日(日)

開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日：月曜(ただし祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)
(会期中5月4日(月)は開館し、5月7日(木)休館)
会場：歴史博物館 3階 企画展示室
入館料：無料

同時開催
尼崎市制110周年記念
110年前の尼崎と現在
令和8年(2026年)4月25日(土)～9月6日(日)
会場：歴史博物館 3階 展示学習室



(旧尼崎城内堀と本丸内の尼崎第一尋常小学校
『御大典記念献上尼崎市写真帖』
大正4年(1915年)頃発行)



 **尼崎市立歴史博物館** 
ANAGASAKI CITY MUSEUM OF HISTORY

住所：〒660-0825 兵庫県尼崎市南城内10番地の2
電話：06-6489-9801 (歴史博物館文化財担当)
FAX：06-6489-9800
電車・バス：阪神尼崎駅から南東へ徒歩10分
自動車：産業道路開明橋から東へ500m
※隣接する市立城内駐車場(有料)をご利用ください。
ホームページ：https://www.city.amagasaki.hyogo.jp/manabu/bunkazai_0/



尼崎市立歴史博物館第17回企画展

企画展示室

尼崎市文化財保存活用地域計画認定記念 歴史文化遺産－地域の姿を映す資料－



(大物遺跡出土 経石)



(寛文十年大井・三平井水論立会絵図)

尼崎市教育委員会では、指定・未指定等の有無に関わらず、文化財を総合的に保存・活用し、未来へ受け継ぐための目標や具体的な取り組み内容を定めた文化財保存活用地域計画の作成に令和5年度(2023年度)から取り組んできました。このたび、令和7年(2025年)12月に開催された国の文化審議会での審議を経て、同日に「尼崎市文化財保存活用地域計画」が文化庁長官の認定を受けました。これを記念し、次の市指定文化財候補となる未指定の文化財を「川・水利・港」等をキーワードとして中央・小田・立花・武庫・大庄・園田の六地区にかかわりのある資料と写真パネルを展示します。

ギャラリートーク

日時： 令和8年 4月25日(土)
(2026年) 5月5日(火・祝日)
5月23日(土)
6月7日(日)
6月20日(土)
各日、午後2時～3時
※事前申込不要、直接会場へ

水曜歴史講座

日時： 令和8年(2026年)5月13日(水)
午後2時～4時
演題： 歴史文化遺産－地域の姿を映す資料－
講師： 井上 亮(当館学芸員)
会場： 歴史博物館 3階 講座室
申込： 事前申込不要、定員当日先着80名

展示学習室

尼崎市制110周年記念

110年前の尼崎と現在

本年は、大正5年(1916年)に尼崎市制が施行されて110年となります。これを記念して、市制施行前年の大正4年(1915年)頃に制作された『御大典記念献上尼崎市写真帖』(当館所蔵)に掲載された41枚の写真を、その地の現在の様子を撮影した写真と共に展示し、110年間の尼崎のまちの変化を紹介します。また、尼崎市制施行当時の歴史資料も展示します。